

平成30年度通学路の新規危険箇所一覧表

北栄町教育委員会
全町用

地図番号	道路名	道路管理者	具体的な危険状況と要望	県	町				警察	適用
					道路担当	交通対策	教委	学校・地域		
H30-13 (民生委員)	由良宿内町道	町	「止まれ」が薄くなっている。		「止まれ」「停止線」の復元は地元対応でお願いする。 破線設置の検討 歩道の注意喚起路面標示検討					「一時停止」ではない 規制ではないので町道管理としては復元しない。破線設置も一つだが、歩道の前での一時停止への効果は疑問。停止線、歩行者への注意喚起標示も考えられるのでは。
H30-12 (大栄小)	亀谷岩坪線	町 県	町道への車の進入スピードが速く危険。「飛び出し注意」「通学路」等注意喚起がほしい。	縁石の延長 外側線(ゼブラ)の設置検討	県道に合わせて外側線引き直しの検討		対策とつてよいか自治会へ確認			利用児童:15人 進入スピードを抑えるために角度をつける。
H30-7 (北条小)	松神国坂線	町	通学路に面して、空き家や倒れ掛かった建物がある。不審者侵入の危険や雨風の強い日に倒壊の危険があるので整備してほしい。 道幅が狭く、通学時間帯の交通量も多いが、白線のないところもあるし、スクールゾーンなどの道路標示もしてほしい。		外側線の復元は現在進行中の側溝改良工事に合わせて適宜実施。 学校近く(田井)に「通学路」等路面標示を検討。	空き家について町での整備はできない。 所有者への指導を継続。				利用児童:90人
H30-6 (北条小)	松神国坂線	町	交差点に横断歩道が片側しかない。両側に設置を。		外側線を内側に改良し、待合場を確保。⇒検討				待合場所が出来れば設置を検討	利用児童:58人 ※要望のうち1箇所はH28協議済実施は警察と町で連携して。
H30-2 (北条小)	国坂国坂浜線	町	死角をなくす改善を側溝に蓋がない		H29年度に外側線を設置 側溝への蓋設置は困難			児童への注意喚起を		利用児童:79人 ハード整備は困難な場所。注意喚起による対策を。
H30-10 (北条中)	国道9号側道 2号線 江北浜14号線	町	草木の撤去と照明の設置		視界を妨げる草木の除草を検討 現時点での砂撤去の緊急性は低い	防犯灯の設置を検討				利用生徒:8人
H30-9 (北条小)	県道249号線	県	スピードを出す車が多く危険。通学路であることの注意喚起を。	「通学路」路面標示を検討				「横断時」等、特に危険な場面場所があれば把握を		利用児童:108人 実施はH30-7の標示に合わせて
H30-8 (北条小)	米里大野線	町	点滅信号に気づかず、赤信号を走っていく車がある。通学路であることの注意喚起を。					青信号でも確認してから渡る指導を	LED表示への変更検討	利用児童:17人 西日で確認しづらいのかも。LEDへの交換を検討。
H30-11 (北条中)	土下北尾線	町	北尾方面から横断歩道を渡る際、踏切前に車が何台も止まっている場合車が死角になり危険。カーブミラーの設置を。		隅切線の復元、本線外側線の実線⇒破線により交差点であることを明確に	見通し自体は悪くないの でカーブミラーの設置は適さない		注意して横断するよう指導	横断歩道標示「◇」の復元	利用生徒:2人 死角をなくす対策より、スピードを絞る対策を検討。「交差点」であることを強調。
H30-3 (北条小)	米里大野線、 米里17号線の交差点	町	29年度に路面表示を施工済だが、横断に危険を感じる。運転手への注意喚起を再度検討してほしい。		「スピードおとせ」等の注意喚起看板の設置を検討			地域でも見守りを	交通量少なく横断歩道設置は困難	利用児童:12人